

# 飛鳥・橿原ユネスコ協会の活動紹介

## 2016年度 飛鳥・橿原ユネスコ協会定期総会 5月8日(土)



橿原市長 森下 豊氏(当協会顧問)

飛鳥・橿原ユネスコ協会の定期総会を桜井市立図書館で、開催しました。役員、会員等86名が出席しました。

記念講演では、橿原高等学校の中谷 勸教諭から「地域とともに」と題し、郷土を舞台にして自ら課題を見つけ、

その解決を図る学習活動から情報を得る力、まとめる力、発表する力など総合的な力を育成し、郷土に対する誇りや愛着心の醸成をめざした取組を発表していただきました。また、同校考古学部の生徒から学校周辺の古墳や史跡について紹介がありました。



### ユネスコ参加体験型事業

#### 夏休みこども博 in 近鉄かしはら 8月4日(木)

近鉄百貨店橿原店が毎年夏休みに開催しているイベント「夏休みこども博」に、当協会が出展しました。

世界遺産パネルや3校のユネスコスクールの活動パネルの展示を行い、クイズに参加してもらいました。



また、平和を考える紙芝居の上演、「平和の鐘を鳴ら

そう」のコーナーの設置を行いました。「平和の鐘を鳴らそう」に参加してくれた子どもたちには、参加証と風船を渡しました。

216名の方々の参加を得ることができました。



### クリーンアップならキャンペーン

9月4日(日)

毎年「小さな親切」運動奈良県本部の活動の一環として、県下一円で実施されているクリーンアップならキャンペーンを今年も世界遺産登録候補地の藤原宮跡で実施しました。

当日の参加者は、204名でした。



## 第4回会員向け世界遺産連続講座 9月10日(土)



木場幸弘氏による講座「紀路の渡来人と市尾三代」を拝聴し、また、現地説明会も受けました。

会員みなさんに、より深く「飛鳥」を学んでいただくため、第4回会員向け世界遺産連続講座を開催しました。場所は、高取町にある国指定史跡である市尾墓山古墳で行われ25名が参加しました。高取町教育委員会の



### ユネスコ参加体験型事業

#### 「平和の鐘を鳴らそう」 in 桜井

10月30日(日)

今年は、ユネスコが推進する「人権への理解の促進」の一環として、奈良県人権教育推進協議会研究大会に参加し、共に学びを深めました。その後、「平和の鐘を鳴らそう」の取組として156名の方々と一緒に平和の鐘を鳴らし、千羽鶴を折り、平和を祈りました。



桜井市長 松井正剛氏(当協会顧問)

### ユネスコ参加体験型事業

#### かしはら探検隊 10月22日(土)

自然の中での体験活動への参加や協力を通して親子や家族、友人や地域とのつながりを深め、家庭教育力及び地域教育力の向上並びに青少年の健全育成を目的として「かしはら探検隊」が橿原市教委主催で実施されました。その中で「平和の鐘を鳴らそう」・「平和の折鶴」コーナーを設置しました。参加者は193名となりました。



## 奈良県ユネスコ連絡協議会公開講座 11月6日(土)



国民の願いから神社創建の請願が起こり、明治23年に御鎮座に至ったことなどご講話をいただき、その後、正式参拝をさせていただきました。

貴重な体験となりました。

当日は、橿原神宮宮司 久保田昌孝様より「建国の聖地 橿原」と題してご講演をいただき、76名の参加者が聴講しました。

「橿原」は、日本の歴史と文化の発祥の地であること、また、橿原神宮は、神武天皇の御聖徳を末永く後世に伝えたいという



## 津ユネスコ交流事業 11月12日(土)

津ユネスコ協会から14名をお招きし、本協会より13名が参加し、計27名で檀原神宮特別参拝をしました。昼食を共にし、懇親会をしました。午後より、檀原市の世界遺産推進課の露口真広氏より説明を聞き、藤原宮跡・藤原京資料室・奈良文化財研究所・藤原宮跡資料室を視察しました。



## ユネスコ参加体験型事業

### 親子で遊ぼう！ユネスコ&世界遺産PRイベント 11月20日(日)

イオンモール檀原のスターライトコートにて、ユネスコ&世界遺産クイズコーナーを設置し、絵本・写真集200冊を並べた「えほんひろば」も設けました。



また、「平和の木をつくろう」コーナーでは、みんなの考える「平和」について一人一人葉っぱに書いてもらって貼り、木を完成させました。(写真左)1,336名の人々にPRできました。

## 世界寺子屋運動支援活動(書き損じハガキ収集)

平成28年度は、ハガキ1,944枚(91,368円分)が集まりました(3月1日現在)



檀原市・桜井市・高取町・明日香村の学校・公共機関等を中心に依頼し、書き損じハガキの収集箱の設置の協力をいただきました。集まったハガキは、日本ユネスコ協会連盟へ寄付します。ユネスコ世界寺子屋運動(誰もが読み書きや計算を学べるように教育の機会を提供する運動)に活用されます。

(例えば、11枚の書き損じハガキでひと月学校に通うことができるなど)

### 収集箱

ユネスコ活動は、ほんの少しの時間と心があれば、どなたでも参加できます。  
あなたのご参加をお待ちしています！

### ◇ご入会・お問い合わせ◇

#### 飛鳥・檀原ユネスコ協会事務局

〒634-0075 檀原市小房町11-5 檀原市教育委員会事務局 社会教育課内  
TEL: 0744-29-6991 FAX: 0744-26-2555  
ホームページ <http://www.unesco.or.jp/asuka-kashihara> (活動報告ブログもあります)  
Eメール [shakaikyo@city.kashihara.nara.jp](mailto:shakaikyo@city.kashihara.nara.jp)

# 飛鳥・檀原ユネスコ協会



飛鳥・檀原ユネスコ協会

～戦争は人の心の中で生まれるものであるから  
人の心の中に 平和のとりでを築かなければならない～

(ユネスコ憲章 前文より)

ユネスコの理念とは、「どんな争いごとも、はじめは一人ひとりの心の中で小さなきっかけからはじまっているのだから、お互いを知り、理解し合うことで平和な世界をつくろう」、というものです。

飛鳥・檀原ユネスコ協会は、平成21年3月、県内5番目の民間ユネスコ協会として設立されました。

わたしたちは、ユネスコ憲章の精神に基づき、日本人の心のふるさとである「飛鳥・藤原の地」において、藤原京跡大極殿跡の美化運動や香久山の麓で自然体験活動や世界遺産連続講座、世界寺子屋運動支援活動等を年間通して実施しています。

また、人権・平和の学習や活動等ユネスコ活動の推進を図り、この地域のよさを再発見することを通して、地域の発展さらに世界の平和と人類の福祉に寄与することを目的として活動しています。

### ユネスコスクールについて

当協会のある地域(檀原市・桜井市・高取町・明日香村)では、檀原市立畝傍中学校、檀原市立今井小学校、檀原市立白檀北小学校の3校がユネスコスクールに加盟し活動しています。

ユネスコスクールとは、ユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実現することを目的として認定を受けた学校をいいます。また、日本では「ESD」(持続可能な開発のための教育)の推進拠点としてユネスコスクールを位置づけています。